

令和6年度 学校関係者評価

令和7年3月3日実施

【保護者アンケートについて】

- ・学校だよりをいつも拝見しているが、特別支援教育について、大変良く発信されているが、思ったほど評価が上がっていないことが残念だ。
- ・保護者と学校のコミュニケーションがスムーズに行えていることが伝わってきた。
- ・現在の旭中の方向性や先生方の取り組みに満足し、信頼している様子に安心した。
- ・子どもが通学している学校の教育活動に関心がないという評価が高いことについて、子どもと学校について話す機会を作っていないと感じるので、家庭の努力が必要だと感じた。
- ・設問20の肯定評価がさほど高くないにも拘わらず、学校、教師カテゴリーは総じて肯定評価が高率となっていることから、学校・教師に対する信頼度が高いと理解できる。
- ・設問11の評価が相変わらずやや低い。私としての評価は高いのだが・・・。
- ・生徒たちは明るく元気に学校に通い、学校行事など楽しく活動している。その反面、家庭でのコミュニケーションはどうなのだろうか。学校の様子がよく伝わっていない気がする。
- ・学校からの情報は、よく受けとめられている。
- ・特別支援教育の理解について、教職員の皆様が生徒の個々に寄り添ったご指導や旭中としての工夫をされていると年々感じている。保護者への理解、相談しやすい環境がより一層深まるとよいと思う。

【生徒アンケートについて】

- ・規則を守り、基本的な生活習慣が身につけていて、友達と仲良く生活し、学校生活を楽しくしている様子が伺える。
- ・本を読むこと、自発的な学習が苦手なことに対して、学校が学習方法についての指導をするように努めるとあることがうれしい。
- ・部活をしていない生徒が12%いることに、生徒の個性ややりたいことが尊重されている様子が伺える。
- ・学業や行事に積極的に参加していることや豊かな学校生活を送っていることが伝わってきた。
- ・生徒が学習や諸活動に真摯に取り組んでいることがよくわかるが、問6、7を見比べると、学習面で少し悩んでいることが考えられる。
- ・基本的な生活ができていて、仲間を大切にしているということがよく伝わる。
- ・現在、旭中は落ち着いた学校であると理解できる。
- ・学校行事では、生徒主体に積極的で活気ある姿が印象的であった。

【教職員アンケートについて】

- ・保護者や生徒の相談に、親身に対応し、いじめや暴力のない学校づくりを実践されている。このことが、落ち着いた校風を作っているのかと思う。
- ・先生方が生徒一人一人を理解し、学業だけでなく、心の教育にも力を入れていることがわかる。
- ・多様な子どもたちに対応することは、時間もかかり、大変だと思うが、そんな姿勢が保護者からの信頼につながっているのだと思う。
- ・大変よい結果だと思う。特に、設問14は以前に比べ、改善された。
- ・設問17が生徒の設問10に表れているとしたら、少々改善の必要があるかもしれない。
- ・教職員は、目指す「目標」「方針」を意識し、生徒のために、よく取り組んでいる。
- ・教職員の前向きさが伝わってくる。
- ・生徒アンケートと同様に、読書に関して課題を感じる。小中一貫した長い教育活動の中で、読書の重要性、時間の確保を重視していただきたい。

【その他・今後に向けて】

- ・特別支援教育に関する学校の姿勢を保護者にわかりやすく広報する必要があるようだ。
- ・私の中学時代に比べ、教師の授業はわかりやすいと思うが、生徒たちはどの教科もわかりやすいとは思っていない傾向にあるので、この点の改善を更に学校一丸となり、取り組んでいただきたい。